

景気動向指数

平成 20 年 10 月分（速報）の概要

10月のC I（速報値・平成17年=100）は、先行指数：85.0、一致指数：97.6、遅行指数：98.2となった。（注）

先行指数は、前月と比較して4.2ポイント下降した。3ヶ月後方移動平均は2.10ポイント下降し、4ヶ月連続の下降、7ヶ月後方移動平均は0.83ポイント下降し、26ヶ月連続の下降となった。

一致指数は、前月と比較して2.5ポイント下降した。3ヶ月後方移動平均は1.83ポイント下降し、3ヶ月連続の下降、7ヶ月後方移動平均は0.69ポイント下降し、8ヶ月連続の下降となった。

遅行指数は、前月と比較して0.3ポイント上昇した。3ヶ月後方移動平均は0.73ポイント下降し、7ヶ月連続の下降、7ヶ月後方移動平均は0.96ポイント下降し、7ヶ月連続の下降となった。

一致指数の基調判断

景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

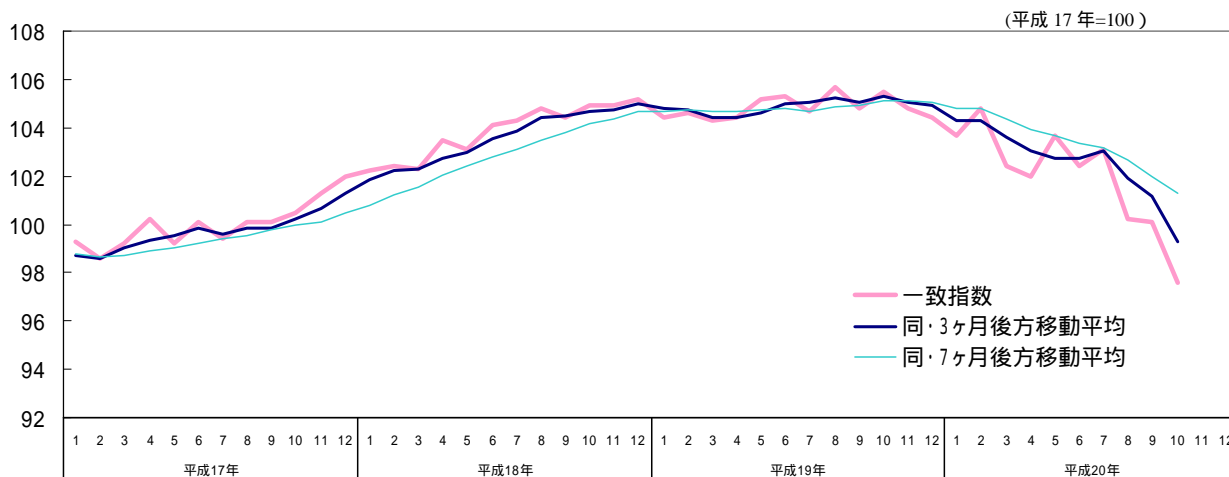
一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は以下の通り。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
		C11：有効求人倍率(除学卒)	-0.36
		C10：中小企業売上高(製造業)	-0.35
		C2：鉱工業生産財出荷指数	-0.35
		C1：生産指数(鉱工業)	-0.35
		C8：商業販売額(卸売業)(前年同月比)	-0.32
		C5：所定外労働時間指数(製造業)	-0.31
		C3：大口電力使用量	-0.27
		C6：投資財出荷指数(除輸送機械)	-0.15
		C7：商業販売額(小売業)(前年同月比)	-0.02
C4：稼働率指数(製造業)	0.01		
C9：営業利益(全産業)	0.02		

「C4 稼働率指数」と「C9 営業利益」に現時点では未公表であるため、トレンド成分を通じた寄与のみとなる。

なお、各個別系列のウェイトは均等である。

一致指数の推移



(注) 未発表の系列があるため、現時点で得られる値のみで求めた。